

特殊詐欺被害状況と被害防止対策等について

1 品川区の全刑法犯認知件数 10年の比較

	全刑法犯	主な手口					特殊詐欺	
		自転車盗	ひったくり	万引き	侵入盗	詐欺	H23	R2
H23	4,171	1,208	27	446	144	237	50	
R2	2,049	527	0	239	45	169	90	
増減数	△2,122	△681	△27	△207	△99	△68	40	
増減率	△51%	△56%	△100%	△46%	△69%	△29%	+80%	

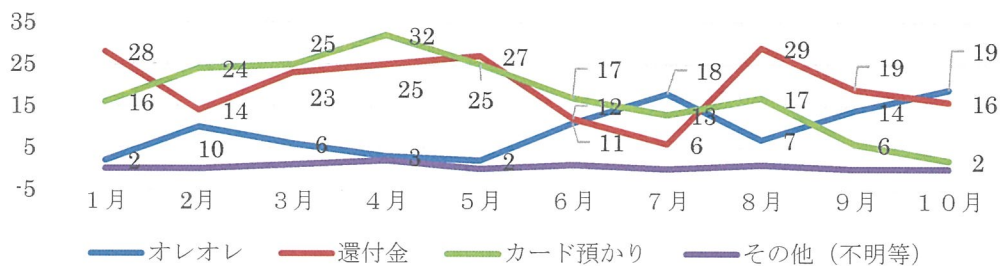
2 特殊詐欺被害状況 (令和3年1~9月末)

- 東京都 発生 2,585件 被害額 約50億6,700万円
- 品川区 発生 87件 被害額 約1億3,800万円

手口別	オレオレ	預貯金	架空請求	還付金	カード
件数	26	13	3	35	10
割合	30%	15%	3%	40%	11%

※ 手口内容については、裏面参照

3 品川区のアポ電傾向 (令和3年1~10月末)



※ 「アポ電」とは、犯人が被害者を騙すためにかけてくる犯行予兆電話

※ 「カード預かり」とは、「預貯金」「カード」の被害につながる騙しの手口

4 品川区の被害防止対策

- 自動通話録音機～平成28年から約4,700台貸出中
江戸家小猫さんの協力で設置促進CMを作成
しながわネットTV、デジタルサイネージで公開中
- AI型自動通話録音機～令和3年8月から17件設置
- 庁舎やワクチン集団接種会場におけるポスター掲示
- 野沢雅子さんの防犯広報 商店街やFMしながわ、区内警察署で活用
- 生活安全パトロール隊の警戒



特殊詐欺被害を未然防止し、大井警察署長から感謝状

5 情報発信ツール紹介

【デジポリス】



Android版



iOS版

【けいしちょうメール】



6 特殊詐欺手口

○ オレオレ～「オレオレ詐欺」

親族等を名乗り、「鞆を置き忘れた。小切手が入っていた。お金が必要だ」などと言って、現金をだまし取る（脅し取る）手口です。

○ 預貯金～「預貯金詐欺」

警察官、銀行協会職員等を名乗り、「あなたの口座が犯罪に利用されています。キャッシュカードの交換手続きが必要です」と言ったり、役所の職員等を名乗り、「医療費などの過払い金があります。こちらで手続きをするのでカードを取りに行きます」などと言って、暗証番号を聞き出しキャッシュカード等をだまし取る（脅し取る）手口です。

○ 架空請求～「架空料金請求詐欺」

有料サイトや消費料金等について、「未払いの料金があります。今日中に払わなければ裁判になります」などとメールやハガキ（封書）で知らせ、金銭等をだまし取る（脅し取る）手口です。

○ 還付金～「還付金詐欺」

医療費、税金、保険料等について、「還付金があるので手続きしてください」などと言って、被害者にATMを操作させ、被害者の口座から犯人の口座に送金させる手口です。

○ カード～「キャッシュカード詐欺盗（窃盗）」

警察官や銀行協会、大手百貨店等の職員を名乗り、「キャッシュカードが不正に利用されているので使えないようにする」などと言って、隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る手口です。

※ 特殊詐欺は10種類に分類されており、上記のほかに「融資保証金詐欺」「金融商品詐欺」「ギャンブル詐欺」「交際あっせん詐欺」「その他詐欺」があります。